

(令和4)年度

## 児童館事業年間活動報告書

(京都市山ノ内)児童館

	活動名	実施回数	参加人數									内容	成果と課題	
			乳幼児 自由来館	小1～3年 学童クラブ		小4～6年 自由来館		中高生 学童クラブ		ボランティア 中高生 大学生 大人				
子ども育成機能	基本市活動	(2)遊びの教室 卓球広場	31		128				1			129	卓球を身近に感じ、親しむ機会とする。	気軽に卓球に触れることができていた。
		(3)行事活動												
		(4)クラブ活動												
		こうさくクラブ申込み	1	9	1	3			1			14	こうさくクラブの申込み。	登録児の意欲を前もって知ることができる。
		こうさくクラブ	7	62	7	16			1			86	時間かけて作るものや季節感のある工作を設定。	作品作りの好きな児童が登録して実施。作業工程の時間配分を自分で考えて進められるよう促す。
		ダンスクラブ	20	2	82	2			1			87	流行・人気のダンスを子どもたちに希望を聞きながら踊る。	発表する場がコロナ禍でなかなか設けることができず、子どもたちのモチベーションを維持していくよう子どもたちの意見を聞きながら選曲する。
		ひだまりクラブ	12	48	3	23			35			109	同法人ひだまりホットみやこを利用する乳幼児家庭と児童の交流。	児童と乳幼児の関わりを通して乳幼児を優先する気持ちが見られる。
		(5)地域間交流促進活動												
		右京ブロックドッジボール交流会	1									0	右京ブロック児童館交流行事	参加希望児童がいなかったため児童の参加は無し。
		右京ブロックじどうかんまつり (ステージ発表)	1									23	右京区内にある15児童館のまつり	
推進活動		右京ブロックあそびの交流会	1									5	右京ブロック児童館交流行事	参加児童は意欲・仲間意識をもって参加していた。
		消防訓練	5									25	館内出火時の対応を確認。	継続して取組み、様々な状況を想定して行う。
		避難訓練	6	24	3	36			25			108	乳幼児クラブ時・自由来館時に設定し、緊急時の対応を確認。	継続して取組み、様々な状況を想定して行う。
		(6)障害のある児童の居場所づくり	随時											
		障害のある児童の受け入れ												
		(7)思春期児童の活動支援												
		ワライバ	12						20	7		27	夕方からの開館時間を中高生の活動場として解放。 隔月、山ノ内児童館と四条中学校体育館で行う。	居場所として継続的に利用している。
		合 計		74	159	220	20	3	20	119	0	613		広報の方法・遊び道具の準備を検討。
子ども育成機能 合 計	推進活動	(10)移動児童館												
		合 計		0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		子ども育成機能 合 計			159	220	20	3	20	53	0	0	0	371

\*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。  
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。  
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(令和4) 年度 児童館事業年間活動報告書			(京都市山ノ内) 児童館											
	活動名	実施回数	参加人数								内容	成績と課題		
			乳幼児	小1~3年 自由来館	小4~6年 自由来館	中高生	大人	ボランティア 中高生	ボランティア 大学生	合計				
子ども家庭支援活動	<b>※(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動</b> ① マタニティー＆赤ちゃんタイム ひよこクラブ うさぎクラブ  ② うきょうき広場 親子リトミック教室 子育て相談 保健師さんとの交流 保健師さんとの情報交換	34	228			234		462	0・1・2歳児以上とクラス分けを行い、発達に応じた設定保育を行う。	同年齢の子どもを持つ親同士の交流の場となっている。				
		34	162			165		327						
		33	167			162		329						
		毎日	642			634		1276	大型遊具などを出し、自由な遊び場と。	交流の場となっている。 新規参加の促し。 (参加人数が実施条件に満たなかったため中止：1)				
		11	48			41		100	地域の講師によるリトミックあそびを行う。	他施設と連携する。				
		随時	5			1		1	子育て相談を受け、必要な場合は他施設と連携を行う。	子育て家庭の悩み軽減。				
		1				10		15	右京子どもはぐくみ室より保健師に来ていただき、子育て家庭の相談を聞いていただけ。					
		随時												
		(2)家族参加を促す活動	40	61	1	56		118	平日利用の少ない父親・祖父母が参加しやすいように設定。	更なる内容の充実。				
		ファミリータイム  山ノ内なかよしサロン ららら♪ミュージック井戸端	1	7		18		1	山ノ内ふれあいサロンとして実施。 山ノ内民生委員・児童委員協議会が主催、山ノ内児童館が協力して行う。	早めの広報。				
合計	1320	0	0	1	0	0	1321	0	0	12	2925			
支援活動	(3)子育て家庭相談・援助活動  中学生 高校生	子どもの年齢	件数	受理及び相談経路			件数	相談内容		件数	つないだ機関等		件数	
		乳児 幼児 小1~3年（自由来館） 小1~3年（学童） 小4~6年（自由来館） 小4~6年（学童）	1	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 { 来館 }			1	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 { }		1	児童相談所 右京子どもはぐくみ室 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 { }			
		件数計	1	—			1	—		1	—			
		(4)子育てグループを育成・支援する活動		グループ名	構成人数	活動内容				育成・支援内容			成果と課題	
推進活動	(5)子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活動内容						成果と課題				

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動【①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動】(2) 家族参加を促す活動に分類して記入すること。

(令和4) 年度 児童館事業年間活動報告書 (京都市山ノ内) 児童館 〈様式10-3〉

地 域 基 本 福 祉 促 進 活 動		活 動 名	実施回数	主 催	参 加 人 数							連携団体	成果と課題		
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	合 計			
						自由来館	(学童クラブ)	自由来館	(学童クラブ)						
(1) 地域住民との交流を促進する活動		卓球サークル	28	地域住民						187	187	卓球サークル	実施日時の調節。		
		手話サークル・教室	27	地域住民						31	31	手話サークル	実施日時の調節。		
		ママ'ズベル	12	地域住民						44	44	ママ'ズベル	実施日時の調整。		
		運営協力会	4	運営協力会	1	4				38	43	山ノ内児童館	児童館事業の協力体制。		
		小学生のおかわり食堂話し合い	2	野菊莊・山ノ内児童館						16	16	山ノ内民生委員児童委員協議会	法人内・地域住民との連携。		
		小学生のおかわり食堂	12	野菊莊・山ノ内児童館		329		446			775		法人内・地域住民との連携。		
		小学校のだがしゃ	6	山ノ内児童館	1	80	13	32		5	131	山ノ内児童館	実施日時の調節。		
		まいにち体操	毎日	山ノ内児童館	216		1355		34	222	1827	山ノ内児童館	参加者のリフレッシュにつながる。		
		京都先端科学大学実習	9	京都先端科学大学						23	23	京都先端科学大学			
		京都先端科学大学防災講座	1	京都先端科学大学	6					6	12	京都先端科学大学	防災意識の向上。		
		山ノ内ふれあいフェスティバル話し合い	1	山ノ内児童館						4	4	山ノ内児童館	実施時期の調整。		
		山ノ内ふれあいフェスティバル	1	山ノ内児童館						70～80	野菊莊・山ノ内児童館	実施時期の調整。			
		ピアノとおはなしコンサート	1	山ノ内児童館	11	7		7		2	27	山ノ内児童館	早めの広報。		
		凧作り打ち合わせ	1	山ノ内児童館						1	1				
		凧作り	1	山ノ内児童館			6			1	7				
		子育て支援ネットワーク会議	1	山ノ内児童館						15	15	子育て支援ネットワーク団体	子育て支援ネットワーク構築。		
		リサイクル品回収	随時	山ノ内児童館						5	5	地域住民	定着している。		
		介助者懇談会	3	山ノ内児童館						12	12	介助ボランティア	子どもの情報共有。(コロナ禍のため中止: 1回)		
		法人研修	2	宏量福祉会						16	16	宏量福祉会	職員の資質向上。		
		実習オリエンテーション	2	山ノ内児童館						8	8	京都保育福祉専門学校 同志社大学			
		合 計		—	235	420	1374	485	34	2	661	3211			

	活 動 内 容	活 動 人 数				成 果 と 課 題
		中高生	大 学 生	大 人	合 計	
(2)ボランティア活動の推進	介助者懇談会 地域ボランティア（山ノ内運営協力会・地域の皆様） ボランティア講師			12	12	情報交換を密にすることで、介助者の不安を軽減している。行事等のボランティアの依頼協力。 山ノ内児童館運営協力会の諸団体や地域の皆様にボランティアとして事業の協力。
		合 計	0	0	12	12

連携団体等	連携内容	成果と課題
山ノ内小学校 朱雀第八小学校 四条中学校 右京子どもはぐくみ室 中京子どもはぐくみ室 welcomeやまの家 かどりの三条こども診療所 山ノ内保育園 山ノ内自治会・各種団体 関係機関との連携 (野菊荘・ひだまりホットみやこ)	児童館よりの配布・行事ポスターの掲示依頼 児童館よりの配布・行事ポスターの掲示依頼 取り組みポスター掲示・実施場所提供依頼 児童館により・わくわく通信の設置依頼・乳幼児家庭の相談員として保健師派遣依頼 児童館により・わくわく通信の設置依頼 児童館により・わくわく通信の設置依頼 山ノ内つながり食堂の実施協力 児童館により・わくわく通信の設置依頼 児童館により・わくわく通信の設置依頼 児童館により・わくわく通信の設置依頼 児童館によりの地域回覧依頼、行事ポスターの掲示依頼 行事の実施協力 児童館により・わくわく通信の設置依頼、行事ポスターの掲示依頼、行事への参加など	児童館の取り組みを広い範囲で広報できる。各団体必要枚数の確認 法人施設の各事業において、より一層の連携協力をする。
京都先端科学大学 京都市地域子育て支援ネットワーク会議	子育て家庭向けの防災講座の開催 子育て支援ネットワークの構築	参加家庭の防災意識の向上・学生の学習意識の向上 基幹ステーションとしての役割を確認し、山ノ内学区の子育て支援の取組みなどの広報を行う。

地 域 促 進 機 能	基 本 活 動	組織名称	構成団体・個人	会議／取組頻度	議題／取組内容	成果と課題	
		(4)児童館を支える地域組織作り	山ノ内児童館運営協力会  山ノ内自治会・山ノ内社会福祉協議会・山ノ内更生保護女性会・卓球サークル・手話サークル・ママ'ズベル・学童クラブ保護者会・介助者	4回	児童館行事への協力 児童の現状報告・情報共有	意欲的に取り組まれ、行事に厚みが増した。今後も連携を取りながら、更に内容の充実を図る。	
(5)地域への施設提供	(5)地域への施設提供	会場提供・備品貸出等	使用目的	提供先(団体・機関等)	成果と課題		
		育成室・遊戯室	学童クラブ保護者会会議や行事	学童保育保護者会	役員会活動に使用されている。		
		遊戯室	卓球の練習	卓球サークル	地域住民のコミュニケーションの場となっている。		
		遊戯室	ハンドベルの練習	ママ'ズベル	サークル活動発表の場を考えていく。		
		図書室	手話の勉強	手話サークル	手話教室の広報を行う。		
		図書室の本貸し出し	家庭での子育て支援	児童館利用家庭	利用者のニーズに合わせて、本の種類を増やしていく。 (貸出総数:51家庭)		
		遊戯室	京都市地域子育て支援ネットワーク会議	山ノ内学区自治会・諸団体・子育て支援施設15団体			
		遊戯室	防災講座の実施	京都先端科学大学	防災についての知識を深める。		
(6)地域調査活動	(6)地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題
		利用者アンケート	児童館への意識調査	利用者・家庭	児童館事業 学童クラブ事業	無記名の記述方式	利用者の感想や希望を聞くことで取り組みの振り返りや充実を図る

(令和4) 年度

## 児童館事業年間活動報告書

(京都市山ノ内) 児童館

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広報活動	児童館だより	毎月1回	地域住民 小学校児童 乳幼児家庭	地域回覧・学区内マンション掲示 小学校にて家庭数配布 児童館にて配布 右京/中京子どもはぐくみ室に設置 地域関係施設に設置 児童館にて配布 自治会HPへの掲載	取り組み内容・日時・活動報告など	対象児童・家庭へわかりやすい紙面づくり。
	わくわく通信	毎月1回	乳幼児家庭	ひだまりホットみやこ・山ノ内保育園・右京/中京子どもはぐくみ室・かどの三条子ども診療所に設置 児童館掲示	乳幼児家庭対象の取り組み内容・日時など	
	取り組みについてのポスター・看板・チラシ設置	随時	地域住民 小学校児童 乳幼児家庭	児童館掲示 小学校・中学校掲示 地域マンション・ひだまりホットみやこ掲示 自治会掲示板への掲示	取り組み内容・日時など	
	エコ活動・エコの日	随時・毎月16日	児童館利用者 地域住民	児童館だより 児童館掲示板	リサイクル品回収活動	リサイクル品年間回収累計：5回